

令和 6 年 (2024 年) 5 月 15 日

第 172 号

日歯連盟広報

Pick Up!

[新連載]

比嘉なつみ顧問と語る

中川郁子衆議院議員、藤田一雄北海道
歯科医師連
盟会長との
鼎談 (4、5
面に記事掲
載)



編集・発行人 近藤晴彦
年 6 回発行 (奇数月の 15 日)
定価: 1 部 105 円・年間 630 円 (税・送料共)
購読料は日歯連盟会費を含む

発行: 日本歯科医師連盟 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
TEL: 03-3262-8644 FAX: 03-3263-0345 E-mail: jdpcf@jdpcf.jp

日歯連盟ホームページ <https://www.jdpcf.jp/>



第151回評議員会

令和 6 年 3 月 28 日 (木) 午後 1 時より、歯科医師会館 (東京都千代田区) において第 151 回評議員会が開催された。事務局より評議員総数 71 名出席 (うち予備評議員 13 名) の報告を受け、山下智議長 (新潟県)、佐藤剛副議長 (東京都) による議事進行のもと、令和 6 年度事業計画や会計収支予算など全 7 議案が可決・承認された。また各種報告および懸案事項が協議され、活発な意見交換が行われた。併せて令和 5 年度褒賞授賞式も執り行われた。



太田会長

村上恵一副会長の開会の辞には「始まり、議事録署名人に鶴岡裕亮評議員 (神奈川県) と、江里能成評議員 (福岡県) が指名され、物故会員に対して黙祷が捧げられた。

〔会長挨拶 (要旨)〕

太田謙司会長 日歯連盟は日歯を政治的にサポートすることが役割であるとして、大学歯学部との定員

割れ、歯科医師需給安定化問題に触れ、「そろそろ解除しないと、十年後いよいよ団塊の世代の先生方が引退して、全国的に歯科医師不足になってからでは遅い

政治決断、政治決断。普段から我々を支えていたたいっている国会議員の先生方の強い強い発言が響いた」と



高橋日歯会長

また、財源の使い方に際して苦渋の決断もあったとのことだが、「今までにならぬものがたくさん隠されておられ、情報を収集して算定しないと難しい部分が多々あるが、国民のためにプラスになる改定」として理解と協力を求めた。

最後に、「これからも連盟と社団が方向性を一つにして、しっかりと手を結んで行く」と決意を述べた。

授賞式には、欠席届が提出された 2 名を除いた 4 名が出席。



受賞者を代表し謝辞を述べられる細谷先生

令和 5 年度 日本歯科医師連盟 褒賞受賞者

日本歯科医師連盟褒賞規則第 2 条第三号に基づき、6 名の先生が受賞されました。先生方の長年のご功績に深甚なる敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

 菱川清太郎先生 (岐阜県)	 斎藤一人先生 (東京都)	 高桑雅宣先生 (新潟県)
 細谷仁憲先生 (宮城県)	 小宮山章二先生 (大阪府)	 岡田太郎先生 (兵庫県)

〔来賓挨拶 (要旨)〕
高橋英登 日本歯科医師会会長 今回の診療報酬改定は、プラス 0.88% となったが、「連盟の力がなければ本場にマイナス改定であったかもしれない。はつきり申し上げると、最後は



比嘉参議院議員

〔国会報告 (要旨)〕
比嘉奈津美 顧問・参議院議員 昨年 12 月 7 日の評議員会において、次期参議院議員会において、6 都府県より 6 名が表彰された。

〔令和 5 年度日本歯科医師連盟褒賞授賞式〕
褒賞授賞式は第 151 回評議員会の場で行われ、連盟規則第 2 条第三号の個人受賞者として、6 都府県より 6 名が表彰された。高桑雅宣氏 (70 歳・新潟県) / 斎藤一人氏 (73 歳・東京都) / 菱川清太郎氏 (75 歳・岐阜県) / 岡田太郎氏 (80 歳・兵庫県) / 小宮山章二氏 (70 歳・大阪府) / 細谷仁憲氏

報告

(1) 一般会務報告、会員数報告
令和 5 年 11 月 16 日 (令和 6 年 1 月 31 日まで) (浦田健二理事長)
(2) 会計現況報告
令和 5 年 4 月 1 日 (令和 6 年 1 月 31 日まで) (神田晋爾副理事長)
〔報告に対する質問〕
川越元久 評議員 (神奈川県)
我々の組織代表である山田宏議員は、過去 5 年間に 560 万円の記載漏れ還付金があり、ご自身のホー



徳永評議員 (神奈川県)

山田宏議員は自身のホームページ中で、全ての職を辞すると書いてある。今やっている役職を全部辞



川越評議員 (神奈川県)

今年の桜の開花は、昨年と比べて少し遅い開花となった。とはいえ、例年通りか数日遅めの開花である。2 月下旬以降気温の低い日が多かったことによると思われる。この季節は本場に日本人でよかつたこと毎年思う。オリンピックやサッカー、ラグビーなどの日本チームのユニフォームにも飾られ、日本の象徴ともいえる桜。なぜ日本ではそんなに桜が愛でられるのであろうか。日本は四季がはっきりしており、寒さの厳しい「冬」が終わり、様々な物事の「はじまり」を迎える「春」が待ち遠しく、「春」はうきうきと心躍る季節であり、桜が春の訪れを象徴する花であること。また、桜が美しくも儚い花であること。などが、考えられる。美しさと共に生命の象徴としての崇拜、開花時期の待ち遠しさなどから、古くから日本人の心をつかんできたものと思われる。奈良時代までお花見といえは「梅の花」だったそうだが、平安時代になり、遣唐使が廃止され、日本本来の文化を重視する国風文化が発展した。そこで桜を広める第一人者となったのが、嵯峨天皇であり、ここからお花見といえは桜になったのだ。さうだ。散るといふ飛翔の姿が花びらほふと微笑んで枝を離れる (俵万智「サクラ記念日」より) 咲き誇り、散っていく桜の花。花が散った後は、実がなり、種ができ、そして次の年にまた花を咲かせる。定も我々歯科界に希望をもたらすことを心から願う。

かけはし
広報委員
岡本 美世子



都道府県歯科医師連盟会長会議

件
・6万円オー
バーの件につ
いて
派閥側の領

3. 派閥パ
ーティ券問題
2. 配布資料
1. ティ券問題

支出される仕組みになって
いるが、前もって予算建て
て、例えば被災地の先生
に1か月分の診療報酬を国
が保証するから被災地出動
してほしいとなれば全員が
行くのではないか。そのよ
うな予算建てを国にしてい
たい。内堀典保会長(愛知県)
JDATは、2年前に協
議会が発足したばかりで名
前があまり認知されていな
い。JMATは医師会が派
遣を決め厚労省に通知、厚
労省から派遣依頼が各都道
府県に出されている。た

【報告】に対する質問
藤原元幸 会長(秋田県)
災害支援について現在、
後付けで国の予備費等から
領収書の即時受領、ダブ
ルチェック等システムを改
良した。
渡部隆夫 会長(鳥取県)
以前は金曜日開催だった
会長会、評議員会が、今執行
部から木曜日になっている
理由を教えてください。今
浦田理事長、今執行部から
日歯と日程調整をして理事
会を行っている。その流れ
で開催が木曜日という運び
になった。大変迷惑をお
かけしているがご理解いた
だきたい。
山崎安仁 会長(富山県)
能登半島の震災において
は富山県も被災したが、日
歯連盟や各県からのご支援
やご心配を受け非常に感謝
している。またJDATが
石川県へ初出動し、日歯の
バックアップのもと順調

へ面からの続き
着を見た。総理が最終的に
政治判断をするにあたり、
自民党の中で各選挙区から
出ている国会議員の先生方
が同じように主張してくれ
たことが非常に大きかった。
連盟の先生方が各地域
において歯科の大切さ、医
療界の現状などを日々お伝
えいただいた結果であるこ
ろ、日々の政治的な積み
重ねが結果につながると
いうことを報告したい。
積極的に各地域でご支援を
賜るようよろしくお願いし
たい。

報告
(1) 一般会務報告
浦田健二理事長
(2) 会計現況報告
神田晋爾 副理事長
(3) その他
浦田理事長
1. 令和2年2月 日本
歯科医師連盟災害見舞金
(寄付金) 支給内規に基づ
き、石川県歯科医師連盟に
500万円を支給すること
になった。
見舞金支給について、飯
利会長(石川県)から謝辞
「ご心配をいただき本当に
ありがとうございます。JD
DAT活動においても全国
各地からおい
でいただき感
謝いたします。
皆様のお受
けして石川県
歯科医師会一
丸となって被
災会員の回復
を支援してま
いります。引
き続き皆様
のお力添えを
願います。こ
の度は支援
金を賜り誠に
ありがとうございます」
2. 配布資料
説明
3. 派閥パ
ーティ券問題
件
・6万円オー
バーの件につ
いて
派閥側の領

収書誤記載が訂正され、検
察から問題なしとして決着
している。
・20万円オーバーの件につ
いて
過去、日歯連盟は派閥の
パーティ券は個人の事務所
から購入依頼があっても全
く対応してこなかった。本
件は、個人のパーティ券の
つもりで買ったものに対し
て派閥の領収書が切られた
ため起きた。検察も了済
み(不起訴)。派閥からの
返金を待って令和6年の収
支報告書に記載予定である
が、未返金のため決着した
とはしていない。

だしJDATについては愛
知県からは派遣依頼がきて
いない。今回派遣費用につ
いて県に問い合わせたところ、
指揮系統が違っているので日
歯から費用が出るのではない
かとのことだった。JD
ATがJMATと同等とい
う考え方であるならば、当
然都道府県から出動要請が
あって費用負担も行われる
べきと考える。各県に聞い
ても要請のないところが多
い。政治的にJMATと同
等の扱いとなるよう働きか
けてほしい。(要望)
渡部隆夫 会長(鳥取県)
以前は金曜日開催だった
会長会、評議員会が、今執行
部から木曜日になっている
理由を教えてください。今
浦田理事長、今執行部から
日歯と日程調整をして理事
会を行っている。その流れ
で開催が木曜日という運び
になった。大変迷惑をお
かけしているがご理解いた
だきたい。
山崎安仁 会長(富山県)
能登半島の震災において
は富山県も被災したが、日
歯連盟や各県からのご支援
やご心配を受け非常に感謝
している。またJDATが
石川県へ初出動し、日歯の
バックアップのもと順調

に活動したことをうれしく
思っている。
診療報酬はマイナス改定
にならず良かったが、財源
の確保を連盟として、日歯
としてどう対応していくか
聞かせていただきたい。
太田会長 歯科に理解の深
い国会議員の先生方に議員
連盟をつくっていただいで
いるので、山田先生、比嘉
先生を通じて歯科の実態
と、本当にこれからの歯科
界が必要とするものにつ
いて説明していく。加えて先
生方の地元選出の議員に、
歯科の向かうべき方向をご
理解いただくことが財源確
保の肝であると考えて。最
終的には人と人との繋がりが
なっていくことをご理解
いただきたい。
橋口康道 会長(埼玉県)
埼玉県は今までの日歯連
盟の日程に基づき今年度の
事業予定を立てたが、今回
日程が変わったため日付が
重なってしまう。これは変
更できないのか。もう一度
検討いただきたい。
浦田理事長 検討させてい
ただく。
細谷仁憲 会長(宮城県)
歯科口腔保健推進法の一
部改正が議論されている
が、改正案の概要と、なぜ

法案とした。いわば外堀を
埋める形である。
浦田理事長 物価高騰につ
いては対応されてないと認
識している。あくまでも
ベースアップについてだけ
である。物価高騰等は重点
交付金で対応するといわれ
ている。これも地方交付金
でなく政府から直接交付の
仕組みを目指したい。
協 議
(1) 時局対策
執行部からの提案なし
(2) 第27回参議院比例代表選
挙への対応について

浦田理事長 政治活動につ
いて資料を基に説明。
(3) その他
【質問】
堀川清一 会長(鹿児島県)
前回の選挙ではSNSを
活用したが、今のうちから
早めに準備しては如何か。
浦田理事長 メルマガのア
ドレスを2次利用させてい
ただけないか弁護士と相談

しつつ進めているところで
ある。その他、随時情報提
供していく予定。
太田会長 会長会等の木曜
日開催について、幾人かの
先生からお叱りを受けた。
先生方のご都合を聞かない
うちに変更したということに
深くお詫びする。決定に
至るにはいろいろな要因が
あったが、これはこちらの
勝手であった。次の会まで
に全会長にお伺いを立てた
いと考えている。
村上恵一 副会長の挨拶で
閉会となった。

しつと進めているところで
ある。その他、随時情報提
供していく予定。
太田会長 会長会等の木曜
日開催について、幾人かの
先生からお叱りを受けた。
先生方のご都合を聞かない
うちに変更したということに
深くお詫びする。決定に
至るにはいろいろな要因が
あったが、これはこちらの
勝手であった。次の会まで
に全会長にお伺いを立てた
いと考えている。
村上恵一 副会長の挨拶で
閉会となった。



総会発言者一覧 (発言順) ※敬称略

議員	衆・参(選挙区)
三ツ林裕巳	衆(埼玉13)
今枝宗一郎	衆(愛知14)
葉梨 康弘	衆(茨城3)
藤井 一博	参(比例)
松島みどり	衆(東京14)
中川 郁子	衆(北海道3)
佐々木 紀	衆(石川2)
舞立 昇治	参(鳥取・島根)

令和6年4月17日(水) 17時より、
参議院議員会館において自民党の
標記議員連盟(会長・関口昌一参議
院議員、事務局長・比嘉奈津美参議
院議員)が総会を開催した。歯科医
療について理解の深い衆参国会議員
166名(代理含む)と厚生労働省
など関係省庁の役人、および日歯か
ら高橋会長ほか役員5名、日歯連盟
から役員14名が出席した。
新役員について協議された後、令
和6年度歯科関係予算について厚生
労働省より説明があった。続いて日
歯の瀬古口専務から令和7年度の制

度・予算要望について説明がなされ、
本連盟の村上副会長は大規模災害に
備え巡回診療車やポータブル医療機
器等の整備に対する支援を求めた。
日歯の高橋会長は「国民のために
さらなる歯科医療の充実を目指して」
と題して講演され、熱い想いを披露
した。
所属議員からも国民歯科医療の充
実に向けた活発な質疑・意見が交わ
された。

国民歯科問題議員連盟が総会を開催

お二人のつながりについて

高橋常任理事(以下、高橋) 本日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。比嘉先生と中川先生は同期で同じ年とうかがっています。

比嘉顧問(以下比嘉) そうですね、年齢も一緒に親しくなりました。

中川議員(以下、中川) 比嘉奈津美先生とは衆議院の初回当選同期で、本会議での議席が隣同士でした。

比嘉 選挙区が日本の一番北と一番南ということもあり、意気投合しました。

高橋 議席が隣同士だといういろいろなお話をされたんでしょうね。

比嘉 1回生同士、お互いに心の支えになりました。議会中は審議に集中しますから、話したりしませんよ(笑)。

中川 私が落選中の厳しい日々の中、くじけそうになった時、比嘉先生がわざわざ十勝に足を運んでくれ、4泊5日で十勝管内の歯科クリニックを一軒一軒、一緒にまわってくれたのです。大変心強く、元気をいただきました。

比嘉 中川先生には歯科に関して非常にご理解をいただき、国民歯科問題議員連盟、自民党厚生労働部会等でも力強く発言してもらっていることに感謝です。

歯科医師連盟とのかかわりについて

高橋 中川議員と北海道歯科医師連盟や藤田会長とのかかわりについてはいかがですか？

藤田会長(以下、藤田) 毎年、「デンタルミートアップin北海道」を開催していますが、昨年は全国初の試みとして2部構成とし、第一部では役員・評議員に加えて、会員および歯科技工士連盟、歯科衛生士連盟、歯科用品商の各役員にご同席いただき、高橋日歯会長と太田日歯連盟会長より、それぞれの団体の役割と必要性についての対談をしていただきました。第二部ではさらに北海道知事の



北海道歯科医師連盟 会長 藤田 一雄

札幌市出身 昭和24年8月30日生(74歳)

【略歴】

- 昭和49年 日本歯科大学 卒業
昭和49年 札幌医科大学 口腔外科学講座入局
昭和52年 ゆうらく歯科診療所 開設
平成元年 医療法人社団有楽ビル フジタ歯科 理事長
平成6年 札幌歯科医師会 理事
平成18年 札幌歯科医師会 会長
令和元年 日本歯科医師連盟評議員会 議長
平成25年～現在 医療法人社団典心会 理事長
平成27年～現在 北海道歯科医師会 会長
平成27年～現在 北海道歯科医師連盟 会長
平成27年～現在 北海道歯科医師 国民健康保険組合 理事長
令和5年～現在 日本歯科医師会 副会長

鈴木直道氏と中川議員をはじめ北海道選出国会議員および北海道議会議員の参加のもと、比嘉議員と山田 宏 議員とによる力強い講演をいただき、歯科医療政策の重要性を皆さんに訴えることができました。

中川 北海道歯科医師連盟の藤田会長をはじめ、役員の皆様には大変お世話になっております。地元帯広では、現役の歯科医師であり市議会議員でもある大和田三郎先生にも、口腔に関する問題や歯科医師を巡る諸課題についてご指導いただいています。

藤田 各都市では「デンタル・タウンミーティング」を開催し、役員が出向いて、当地の道議会議員、市町村議会議員の先生方に集ま

ついでに、歯科の話をしています。また、自民党、公明党の政策懇談会で、北海道の歯科事情や、今でしたら「国民皆歯科健診」の話をして、「生涯を通じた歯科健診の実現を求める意見書」も提出していただきました。

政策について

高橋 中川議員の基本政策に「人生100年時代！誰もが安心、そして活躍できる社会をつくる」とありますが、歯科界に求めることがあれば、お話しください。

中川 安心して活躍できる人生にとって一番重要なのは「健康」です。口腔内の環境が全

聞き手：

高橋雅一 日本歯科医師連盟常任理事



比嘉奈津美 顧問・議員 藤田一雄 北海道歯科医師連盟会長

「知る」は比嘉奈津美顧問と親交の深い国会議員、問の人柄や魅力、政策を広く理解していただき(3区) 選出の中川郁子衆議院議員、藤田一雄

資料：世界の女性議員割合 国別ランキング2024

Table with 4 columns: Rank, Country, Percentage, Note. Shows global ranking of female parliamentarians by country for 2024.

(出典：https://www.globalnote.jp/post-3877.html)

身の健康に直結をしていることが明らかになってきましたよ。以前、国民歯科問題議員の勉強会で「妊婦健診」の講演を聴く機会があり、妊娠中の口腔環境が生まれてくる赤ちゃんに及ぼす影響を知り、人生100年時代を元気に過ごす、活躍するためには妊娠期間からの注意が必要なのだと感じました。女性として、母親としての視点からも「国民皆歯科健診」が必要と認識をしています。

比嘉 妊婦さんはエストロゲンという女性ホルモンが増えて歯周病菌が増殖したり、つわりでなかなか歯磨きをし難い状況で、う蝕や歯周病が発生しやすいんです。口腔内の環境がよろしくないと、早産や低体重児が生まれるというエビデンスが提示されています。母子保健法に基づく妊婦の健診制度の検査項目に歯科健診を加えることが必要だと思います。

それぞれの地域での歯科問題について

高橋 先ほど、選挙区が日本の一番北と一番南とお話がありました。それぞれの地域から見た歯科問題というのは、あるのでしょうか。

中川 北海道は面積が広く、歯科医院の地域格差の問題もあります。高齢者などが運転免許を返上すると行政サービスや買物などと同様に、歯科医院へのアクセスも不便になっ

てしまいます。比嘉 沖縄も離島などが多く、十分な医療の提供が厳しかったり、特に沖縄は歯学部がないため障害者の治療に際して歯科麻酔科医の確保やセンターが足りないなど多くの課題があります。

藤田 比嘉先生は歯科医師として離島に勤務されたことがありましたよね？ 比嘉 はい、沖縄本島から西に約100kmの久米島です。エマラルドグリーンに彩えわたる美しい島です。衛生士も技工士も本島からの派遣で、毎週月曜日にプロペラ機と一緒に飛んで、土曜日に戻るといった生活でした。定住条件の整備において医療の重要性を身をもって感じた日々でした。当時の久米島は十分な救急医療提供が出来るほど病院は充実しておらず、重篤な患者は船舶やヘリで本島へ搬送する必要がありました。妊婦は臨月になると島を離れ本島で出産に臨む。島での生活が、政治の道に進む原点なのかもしれません。

女性議員比率についての「意見と女性議員として進めたい政策

高橋 グローバルノートによる「世界の女性」(5面に続く)



（4面からの続き）
議員割合国別ランキング2024」によると、上位国にはキューバ、東アフリカのルワンダ、スウェーデン、ニュージーランド。カナダが42位、米国が79位、お隣の韓国が133位、日本は148位（16%）と、女性の占める割合は依然として低いです（資料）。

中川 女性議員の比率を高めるため、自民党では様々な部門で議論が行われています。現職の女性議員として、どのような施策が有効なのか、同僚の女性議員と真摯に議論をしていきたいです。

藤田 女性議員として今後進めていきたい政策はありますか？

比嘉 女性議員の比率が低いということに関して、自民党は政治分野における男女共同参画推進のためにも、組織運動本部や女性局において、各級女性議員の育成、候補者選定の積

比嘉なつみ顧問と語る



比嘉奈津美 参議院議員
中川郁子 衆議院議員 (北海道 新第3区)

今号から始まる新企画「比嘉なつみ顧問と語る」その選挙区の連盟会長との鼎談から、比嘉顧問連載です。1回目は北海道第11区（新第北海道歯科医師連盟会長との鼎談です。

今後新たにやってみたいこと、行ってみたい国

高橋 今後新たにやってみたいこと、あるいは行ってみたい国などありますか？
中川 ミャンマーに行きたいです。衆議院に

極的な取り組みをしています。
私は全国の歯科医師会で初めての女性副会長となり、男性社会にチャレンジしましたが、現在沖縄県は唯一の女性会長が誕生しています。女性活躍は女性が女性を引っ張ることが重要と考えます。

初当選をした10年ほど前、日本の関係法人が支援する幼稚園の方と農園を視察し、一緒に植樹をする機会がありました。ミャンマーでは、その後、独立運動が起きたものの、多くの国民が犠牲になっているという話を聞いています。視察でお世話になった関係者と一緒に植樹をした皆さんの暮らしが、今どのようになっているのかが大変気になっています。ミャンマーの国内情勢次第ではありますが、もう一度訪問したい国です。

比嘉 行ってみたい国は、2012年に議員になってからまったく行ってないアジア、特に歯科ボランティアを行っているカンボジアに行きたいです。20年以上前のカンボジア



自由民主党 衆議院議員
中川 郁子

新潟県出身
昭和33年12月22日生(65歳)

【略歴】

- 昭和56年3月 聖心女子大学 外国語外国文学科卒業
- 昭和56年4月 三菱商事株式会社入社
- 平成23年9月 自由民主党 北海道第11選挙区支部長
- 平成24年12月 衆議院議員選挙 当選1期
- 平成26年9月 農林水産大臣政務官 (第二次安倍晋三内閣)
- 平成26年12月 衆議院議員選挙 当選2期
- 平成26年12月 農林水産大臣政務官 (第三次安倍晋三内閣)
- 令和3年11月 衆議院議員選挙 当選3期
- 令和6年 現在 衆議院外務委員会 理事/衆議院農林水産委員会 委員/衆議院地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会委員/衆議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員/自由民主党内閣第一部会長代理/自由民主党生活安全関係団体委員会委員長/自由民主党水産総合調査会副会長

デンタルミーティング 北海道

十勝シティデンタルミーティング

日時：令和6年3月9日(土)
場所：北海道ホテル(帯広市)
参加者：50名

鼎談の行われた当日、十勝歯科医師会管内の帯広市においてシティデンタルミーティングが開催された。冒頭、中川郁子 衆議院議員による力のこもった挨拶があり、続く比嘉顧問の講演では、令和6年度の厚労省における歯科保健医療

政策予算案の解説として、活用例の少ない歯科専門職の業務の普及啓発・人材確保推進事業をはじめ各補助金事業の具体例などの解説があった。

続いて高橋日歯連盟常任理事より日歯連盟活動報告があり、連盟活動の重要性とメルマガ登録が呼びかけられた。

その後の質疑応答では多くの出席者より質問や要望が寄せられ、大越日歯連盟副会長と比嘉顧問からは、予定時間を超過しながら熱心かつ丁寧な回答がなされた。



と今は違うようなので訪れてみたいですよ。沖縄とカンボジアは、沖縄から北海道とほぼ同じ距離なんです。

藤田 カンボジアでの歯科ボランティアとは、どのようなものだったのですか？

比嘉 2007年から毎年2度ほど、約5日間一人で行っていました。カンボジアはポルポト政権が終わり平和な時代が訪れ、多くの子供が生まれる中、学校や医療の足りない状況が続いていました。電気も水道もない暗い教室の窓際や、屋外の木陰での診療は、カリエスが進行し、痛みが強い乳歯の抜歯中心の処置でした。毎回持参する歯ブラシで行うブラッシング指導は、年々ボランティア参加者が増え充実したものになりました。何度も参加してくれたのが、現沖縄県歯科医師会会長の米須敦子先生でした。

高橋 今後新たにやってみたいことは？

比嘉 歯科医療のさらなる充実のため多職種連携の強化に努力をしていきたいですね。医科をはじめとする関係団体と顔の見える繋がり構築が大切だと思います。

高橋 本日は貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。



※写真右より、藤田一雄 北海道歯科医師連盟会長、比嘉奈津美 日本歯科医師連盟顧問、参議院議員、中川郁子 衆議院議員、高橋雅一 日本歯科医師連盟常任理事(聞き手)

【対外事業】

- 第27回参議院議員通常選挙と各種地方選挙並びに国政選挙への対応**
各種地方選挙について、会員立候補者を中心に本連盟及び都道府県歯科医師連盟の推薦候補への支援体制を強化する。また令和7年の第27回参議院議員通常選挙の準備を着実に進める。
- 国民皆歯科健診実現への支援**
政府の骨太の方針2022に記載された「いわゆる国民皆歯科健診」実現推進に向け、国民や国会議員など各方面に、より一層の理解が進むよう活動を進めていく。
- 地方自治体議員、首長選挙への支援**
都道府県歯科医師連盟から推薦依頼のあった候補者を規約・規則等に基づいて支援する。
- 日歯連盟主催『デンタルミーティング』開催の拡充推進**
政策推進部会活動計画に則り、日歯連盟主催の『デンタルミーティング』開催を強力に推し進める。また『デンタルミーティング』のみならず、郡市区歯科医師連盟単位での『シティデンタルミーティング』と『個別デンタルミーティング』も進める。
- 都道府県歯科医師連盟との連携強化及び『デンタルミーティング』開催への支援**
都道府県歯科医師連盟との相互協力を更に推進し、連携を強化すると共に、都道府県歯科医師連盟による『デンタルミーティング』開催を支援し、推薦議員の歯科医療への理解を一層高めることに資する活動を行う。
- 国会議員等のパーティーや各種勉強会への積極的な参加**
歯科への理解を更に深めてもらう啓発・普及活動を幅広く展開し、基本方針に掲げた目的を実現させるため、議員主催のパーティーや勉強会に積極的に参加し、また国会議員との懇談会なども行い、国民歯科医療への理解促進に努める。
- 歯科に理解を示す国会議員との情報交換及び支援体制について**
本連盟の基本方針に則り、歯科に理解を示す衆参国会議員との緊密な連携を図り、円滑な政治活動を支援する。
- 歯科医師議員連盟の組織の充実と連携の強化**
本連盟は歯科医療充実のため、会員である各種議員・首長で構成される同連盟の充実を図ると共に、連携を強化する。
- 関係団体・機関との相互理解と協力の強化**
基本方針に掲げた目的を実現するため、政党をはじめ関係諸団体・機関との交流を深め、連携協力体制を強化し、様々な活動を展開する。
- 全国歯科大学歯学部同窓・校友会との連携強化**
本連盟の基本方針に則り、全国歯科大学歯学部同窓・校友会と緊密な連携を更に推進する。
- 情報開示の推進、外部広報活動の推進**
『日歯連盟広報』、『ホームページ』、『Facebook』等各種媒体を拡充させ、本連盟の歯科医療に対する考え方を国民等に広報する。

【対内事業】

- 日本歯科医師会との連携・協力**
公益社団法人日本歯科医師会との毎月行う合同会議等を通じて共通認識を高め、連携強化を図る。
- 日歯連盟規約・規則・規程等の改正の検討**
令和4年度に行った連盟規約・規則・規程の検証並びに検討を引き継ぎ、必要に応じた改正を行う。
- 会員増強活動の推進**
都道府県歯科医師連盟の協力を得て本連盟の基盤となる新入会員の入会促進を図ると共に、PTを作り未入会対策を強力に推進し、会員増強を図る。対象者を拡大した『デンタルミーティング』、小規模で身近な『シティデンタルミーティング』もその一助となるように推進する。
- 政治・選挙セミナーの開催**
政治の意義、連盟活動の充実を目指し、都道府県歯科医師連盟の実務者や若手会員を対象に、各界講師を招聘して政治論、選挙論や政治資金規正法・公職選挙法等も含めたセミナー勉強会を開催する。
- 広報活動の強化・推進**
『日歯連盟広報』、『ホームページ』或いは『メールマガジン』等を拡充して本連盟の活動状況等を、会員に広報する。また業界紙などの媒体も活用して歯科医療従事者に対しても広報活動を展開する。
- 役員勉強会の開催**
歯科医療に係る国の政策決定過程を踏まえ、新たな課題を解決するため、連盟活動の在り方等について、役員間で知識・認識を共有する勉強会を開催する。
- 会員への情報開示の適切な推進**
組織の意思決定・会務執行過程、予算執行状況等を様々なツールを利用し、今後も、より解りやすい形での会員への情報開示を進める。
- 事務局機能の体制強化**
事務局の人材の適正配置・育成と効率化を進めているところである。今後も業務の増大が見込まれるため、管理部、事業部の機能分化も含め、更に強化・推進する。
- 電子化による業務効率の改善とペーパーレス化の推進**
会議等の効率化と、事務局内の文書や資料書類・請求書・掲示物などの資料を活用しやすいうように電子化して保存、保管を行うことで、業務効率の改善を更に一段と推進する。

第2号議案

令和6年度事業計画

日本歯科医師連盟は、歯科医療の充実が国民の健康増進、疾病の重症化予防に極めて重要であり、結果的に国民医療費が抑制できる観点から、日本歯科医師会と密接に連携し、持続可能な国民皆保険制度のための事業を展開する。

この基本方針を実現するために歯科医療の重要性を理解並びに認識する議員との連携を更に強化し、各種政策に反映させ社会へ強く発信できるように注力する。令和6年度は依然として各種新型コロナウイルス感染症について警戒が必要であることには変わりはないが、感染対策等の政府・厚労省の政策実現のため、日歯連盟としての連盟活動を推進する。また課題でもある医科歯科格差の是正を含む適正な診療報酬の評価実現に向け活動する。

令和7年に行われる第27回参議院比例代表選挙については連盟活動を強化すると共に、全国の都道府県歯連盟との協力体制の構築を図る。

連盟の組織運営としては、前年度に引き続き法令を遵守し組織の健全性を確保する。また会員対策として、会員数の減少や組織率の低下に対する対策を推進する。「政治セミナー」は、今年度も継続して行い、会員の政治論や選挙論の習熟を通じて連盟活動への更なる意識高揚を図る。同時に日本歯科医師会の掲げる課題を具現化するため、日歯連盟会員の共通認識を深め連盟活動を推進する。

以上の基本方針に基づき、以下の諸事業を展開する。

第3号議案

令和6年度会費の額並びに徴収時期

(自 令和6年4月1日 / 至 令和7年3月31日)

正会員	23,000円 (年額)
日本歯科医師連盟会計規則第14条の二に該当する正会員	11,500円 (年額)

注記：本年6月末日までに納入するものとする。

日歯連盟広報172号特別付録

診療室に貼ってご利用ください！

どちらが良いですか？

令和6年6月より
保険治療で
入れることができる
「白い歯」
の適応範囲が
広がります



令和6年6月より
保険治療で入れることができる
「白い歯」
の適応範囲が広がります
(詳細は当院にお尋ねください)
歯科健診に行きましょう
日本歯科医師連盟

MTA系覆髄+裏層材
ネオホワイトピュア®配合

D-キャビオス®MTA

医療機器認証番号 304ADBZX00054000
歯科用覆髄材料(歯科裏層用高分子系材料)
管理医療機器



カタログPDF
1.5g入シリンジ 1本
先端チップ 15本
標準価格 6,500円



D-Cavios® MTA

「ネオホワイトピュア」は太平洋セメント株式会社の登録商標第6125963号です。

ネオ製薬工業株式会社

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel. 03-3400-3768(代) Fax. 03-3499-0613
LA2311

日本歯科医師連盟 令和6年度各会計収支予算

本連盟第151回評議員会で可決・承認された令和6年度の4会計の収支予算は次のとおり。

なお、会計期間は令和6年4月1日から令和7年3月31日まで。

第4号議案

令和6年度一般会計収支予算

(自 平成6年4月1日/至 令和7年3月31日)

収入の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 会費	941,560,000	967,136,000
第一項 当年度会費	937,560,000	963,136,000
第二項 過年度会費	4,000,000	4,000,000
第二款 寄附金	1,000	1,000
第一項 寄附金	1,000	1,000
第三款 雑収入	2,630,000	2,582,000
第一項 広告収入	2,619,000	2,571,000
第二項 預金利息	10,000	10,000
第三款 繰入金収入	100,000,000	100,000,000
第一項 運営基金積立金会計繰入金	100,000,000	100,000,000
当年度収入合計	1,044,191,000	1,069,719,000
第五款 前年度繰越収支差額	50,000,000	50,000,000
第一項 前年度繰越収支差額	50,000,000	50,000,000
収入合計	1,094,191,000	1,119,719,000

支出の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 経常経費	236,749,000	259,220,000
第一項 役員報酬・賞与・傷害保険料	106,003,000	109,751,000
第二項 評議員委員等傷害保険料	1,284,000	1,284,000
第三項 職員人件費	77,208,000	88,668,000
第四項 光熱水費・備品消耗品費	10,632,000	11,870,000
第五項 事務所費	41,622,000	47,647,000
第二款 政治活動費	741,601,000	707,890,000
第一項 評議員会費	12,299,000	18,639,000
第二項 会長会議費	14,326,000	19,109,000
第三項 常任理事会・理事会費	26,738,000	25,481,000
第四項 諸会議費	39,266,000	39,828,000
第五項 連絡協議会費	2,885,000	2,529,000
第六項 時局対策本部会費	2,000	2,000
第七項 選挙対策推進本部会費	1,488,000	1,488,000
第八項 監事会費	1,658,000	1,051,000
第九項 会務運営関係費	7,725,000	10,351,000
第十項 医政対策費	248,776,000	248,776,000
第十一项 地方政治活動費	235,390,000	193,427,000
第十二項 交際費	13,600,000	15,100,000
第十三項 旅費	34,929,000	30,679,000
第十四項 広報費	49,969,000	48,880,000
第十五項 調査研究費	1,550,000	1,550,000
第十六項 寄附金	50,000,000	50,000,000
第十七項 雑費	1,000,000	1,000,000

第三款 繰出金	65,841,000	102,609,000
第一項 選挙関係管理会計繰出金	15,003,000	50,001,000
第二項 役員退職金積立金会計繰出金	26,400,000	27,500,000
第三項 運営基金積立金会計繰出金	24,438,000	25,107,000
第四款 予備費	50,000,000	50,000,000
第一項 予備費	50,000,000	50,000,000
支出合計	1,094,191,000	1,119,719,000

第5号議案

令和6年度選挙関係管理会計収支予算

(自 平成6年4月1日/至 令和7年3月31日)

収入の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 繰入金	15,003,000	50,001,000
第一項 一般会計繰入金	15,003,000	50,001,000
第二款 雑収入	10,000	10,000
第一項 預金利息	10,000	10,000
当年度収入合計	15,013,000	50,011,000
第三款 前年度繰越収支差額	240,000,000	193,601,000
第一項 前年度繰越収支差額	240,000,000	193,601,000
収入合計	255,013,000	243,612,000

支出の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 経常経費	1,000	1,000
第二款 政治活動費	7,100,000	37,100,000
第一項 選挙関係費	7,100,000	37,100,000
第三款 繰出金	1,000	1,000
第一項 運営基金積立金会計繰出金	1,000	1,000
第四款 予備費	247,911,000	206,510,000
第一項 予備費	247,911,000	206,510,000
支出合計	255,013,000	243,612,000

第6号議案

令和6年度役員退職金積立金会計収支予算

(自 平成6年4月1日/至 令和7年3月31日)

収入の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 繰入金	26,400,000	27,500,000
第一項 一般会計繰入金	26,400,000	27,500,000
第二款 雑収入	10,000	10,000
第一項 預金利息	10,000	10,000
当年度収入合計	26,410,000	27,510,000
第三款 前年度繰越収支差額	83,000,000	101,931,000
第一項 前年度繰越収支差額	83,000,000	101,931,000
収入合計	109,410,000	129,441,000

支出の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 経常経費	1,000	53,610,000
第一項 役員退職慰労金	1,000	53,610,000

第二款 予備費	109,409,000	75,831,000
第一項 予備費	109,409,000	75,831,000
支出合計	109,410,000	129,441,000

第7号議案

令和6年度運営基金積立金会計収支予算

(自 平成6年4月1日/至 令和7年3月31日)

収入の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 繰入金	24,438,000	25,107,000
第一項 一般会計繰入金	24,438,000	25,107,000
第二款 雑収入	10,000	10,000
第一項 預金利息	10,000	10,000
当年度収入合計	24,448,000	25,117,000
第三款 前年度繰越収支差額	1,595,000,000	1,701,149,000
第一項 前年度繰越収支差額	1,595,000,000	1,701,149,000
収入合計	1,619,448,000	1,726,266,000

支出の部

科目	令和6年度予	令和5年度算
第一款 繰出金	100,000,000	100,000,000
第一項 一般会計繰出金	100,000,000	100,000,000
第二款 予備費	1,519,448,000	1,626,266,000
第一項 予備費	1,519,448,000	1,626,266,000
支出合計	1,619,448,000	1,726,266,000

(※紙面の都合上、第1号議案の令和5年度一般会計収支補正予算と各会計予算の摘要欄は割愛させていただきました)

ひがなつみ後援会 山田宏後援会 入会のお祝い

以下のQRコードからご入会いただけます。

ひがなつみ後援会



山田宏後援会



医歯薬出版 ● 出版案内

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 https://www.ishiyaku.co.jp/

「補綴臨床 digital and international」増刊号第57巻2号 新口腔内スキャナー入門 デジタル印象採得の基礎と臨床

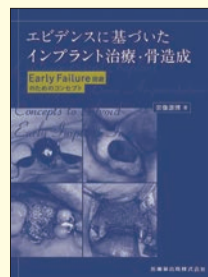


馬場 一美・疋田 一洋 編著

歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士それぞれに役立つIOSの指南書
インレー、Cr-Br からインプラントまでIOSの臨床応用を網羅。
IOSの“守備範囲”や医院経営上の導入判断基準、患者対応も整理しています。

■A4判変 / 176頁 / カラー ■定価 7,700円 (本体 7,000円+税10%)
■注文コード: 376010

エビデンスに基づいた インプラント治療・骨造成 Early Failure回避のためのコンセプト



宗像 源博 著

インプラント早期喪失 (Early Failure) を防ぐためのコンセプト
明解な診断基準・臨床判断のためのフローチャートと、エビデンスに基づいた各種骨造成・軟組織造成の解説で、患者クレームに直結するインプラント早期喪失を回避する方法を提示します。

■A4判変 / 184頁 / カラー ■定価 13,200円 (本体 12,000円+税10%)
■ISBN978-4-263-40089-0

高齢者の 歯周治療ガイドライン2023



特定非営利活動法人
日本歯周病学会 編

高齢者の歯周病の正しい理解と適切な治療のために
歯周病学会による高齢者への歯周治療を軸にしたガイドライン。高齢者を取り巻く状況および口腔環境の変化を概説し、高齢者歯科臨床の考え方を収載しています。

■A4判 / 52頁 / 2色刷り ■定価 2,200円 (本体 2,000円+税10%)
■ISBN978-4-263-45682-8



参議院議員 比嘉なつみ

人として
歯科医師として
政治家として
成すべく努力中

医療強靱化をめこ

アメリカの調査で「人は行ったことがない場所に行くなど探索の度合いが高い日には、より幸せを感じる」という研究が発表された。脳科学の観点から見るとはじめての景色や新しい人々との交流は脳を活性化させ、日常と違う周囲のことに注意が向くドーパミンが放出されポジティブになるようだ。

私も令和5年12月7日に次期参議院議員選挙の組織代表決定後、各県のデンタルミーティングをはじめとする会議等で全国を行脚し多くの歯科関係者とお会いしエネルギーをもらっている。非常に充実した日々を送っていることに感謝し、全国をまわり現場の声を耳にすると解決に向け身が引き締まる。そして、よく国外を旅していた私は日本の交通手段の充実さを体感し、良い意味で日本を小さく感じるようになった。

しかし、元旦に発生した能登半島地震により、幹線道路の亀裂や液状化で交通が寸断され物資輸送や救助活動が妨げられ、津波により港が壊滅した状況を前にした時、現実はまだまだ厳しいことを思い知らされた。そのような中、日本歯科医師会が中心となりJDAT(日本災害歯科支援チーム)により、避難所など慣れない環境下で平時と同じ口腔ケアができない被災者への対応を行った。災害関連死等を防ぐためこれまでの経験を踏まえ準備してあったからこそ活動である。

令和2年度に国土強靱化の取り組みとして、災害時に口腔ケア等の歯科保健活動の実施に必要な災害用ポータブル歯科ユニットを各都道府県に配布へ、約4億7千万円の予算がついたが、そのポータブルも数年がすぎ、地震が頻発する中、歯科診療車などを政府に申し入れ、平時もこの機材を活用し無歯科医地区に巡回をさせるなど都道府県と連携をし、一人でも多くの健康を守ることが必要と考える。いつどこで起こるか分からない災害、その時に孤立集落を生まないインフラの強化、国民一人ひとりが災害を「自分ごと」として捉え、非常食の備蓄なども行いながら、国土・医療の強化をすべきである。



参議院議員 山田 宏

歯科医でない
「歯科議員」が挑む！

「災害用歯科診療車」導入を！国会で質疑

4月2日の参議院厚生労働委員会での質問冒頭に、私は能登半島地震で初めて日本歯科医師会が全国の歯科医師の協力で派遣したJDAT(日本災害歯科支援チーム)の活躍に触れ、濱地厚労副大臣(当日は武見大臣は欠席)も「厚労省はJDATと連携して活動した」と、JDATの存在と活躍を国としてしっかり認知している答弁があった。

その上で昨今の地震頻発を踏まえ、私は「医科と違い歯科の場合は、災害時の診療に一定の機材、さらに発電機や浄水器、そして悪路でもそれを運搬できる車両を含めた『災害用歯科診療車』の整備が必要」と指摘し、令和2年度に都道府県に整備された歯科用ポータブルユニットの更新とともに「災害用歯科診療車」の導入を求めた。

濱地副大臣からは「そのような機材は、災害時だけでなく平時においても、その活用方法にどのようなものがあるかまず可能性をしっかりと検討し、都道府県のニーズに添えられるよう努めていきたい」との答弁があった。もちろん「災害用歯科診療車」はいざという時の備えではあるが、国の予算の有効な活用という観点からは、平時の有効な活用方法を考えることは必要とされた。

「災害用歯科診療車」の平時での有効活用については、今年の新潟県歯科医師連盟の新年会で隣席の花角知事と意見交換したことがあった。「平時の管理は県が責任を持って管理し、地元の歯科医師会と連携して高齢者等への訪問診療や拡大する無歯科医地区での巡回診療などにも活用できないか」と提案したところ、知事からは「ぜひ考えてみたい」と非常に前向きなお話をいただいた。消防庁出身という危機管理の専門家ならではの花角知事の反応に改めて感心するとともに、知事と良好な関係を築いてこられた松崎会長をはじめ新潟県歯科医師連盟の皆様のご努力の賜物と思った。

ザ・選挙情報!

投票日	選挙名	都道府県
5月26日	東京都議会議員補欠選挙	東京都
5月26日	静岡県知事選挙	静岡県
5月26日	静岡県議会議員補欠選挙	静岡県
6月16日	沖縄県議会議員選挙	沖縄県
7月7日	東京都知事選挙	東京都
7月7日	東京都議会議員補欠選挙	東京都
7月7日	鹿児島県知事選挙	鹿児島県
7月7日	鹿児島県議会議員補欠選挙	鹿児島県

※令和6年6月9日に行われる栃木県鹿沼市長選挙に、会員の小林幹夫氏が立候補予定。

第13回理事会にて
新潮社に通知書
(抗議文)送付を議決
5月8日(水)開催の第13回理事会において、週刊新潮5月29日号掲載記事「MONEY」の内容について、事実と著しく異なった内容を掲載したとして、新潮社が直ちにインターネット上に投稿している記事を削除し、直近発売の週刊新潮誌面に記事の訂正と謝罪文の掲載を求める通知書(抗議文)を新潮社に送付することを議決した。

全国初 市民皆歯科健診はじまる!

美濃加茂市(岐阜県)

河村二郎 加茂歯科医師会会長(左)
藤井浩人 美濃加茂市市長(右)

「健康寿命日本一」を掲げる美濃加茂市(藤井浩人市長)ならびに加茂歯科医師会(河村二郎会長)は、18~74歳の市民約3万7千人を対象に、希望者が年一回無料で歯科健診を受けられる「市民皆歯科健診」を令和6年4月から開始した。

これまで健康増進法に基づき20歳から5歳刻みの年齢を対象に行っていた歯周病検診を独自に充実させたもの。かねてより口腔と全身との関連に興味を示していた藤井市長だが、シティデンタルミーティングなどの連盟活動と地元の先生方の日頃のご尽力により、口腔保健に関する知見が市政で深められた結果だろう。いわゆる国民皆歯科健診構想が現実味を帯びるなか、全国初の取組みとして注目される。

歯科医師・歯科衛生士のための超音波デブライドメント
Ultrasonic Debridement
第3版
見て観て学ぶ!

歯科医師・歯科衛生士のための超音波デブライドメント 感染症対策の内容を大幅加筆! 第3版

編著 松久保 隆/齋藤 淳/松久保 美和
著 國母 敬子/田口 ななこ/藤森 瑠依/山田 美穂
田島 菜穂子/鈴木 恵子/竹之内 茜/大谷 悦世

B5判/並製/118ページ 定価 6,050円(本体5,500円+10%税)
ISBN: 978-4-87078-210-5 C3047 ¥5500E



〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22
http://www.issei-pub.co.jp

TEL: 03-3952-5141 FAX: 03-5982-7751
お求めは書店、各材料店または直接弊社(送料実費)まで



2024年度から健康日本21(第三次)が始まり、歯・口腔の健康のうち予防・健康づくりの推進と関係の強いものとして、3つの項目が共通の目標として設定されています。これらの目標の達成には、歯科診療室における成人の予防管理のなかで超音波デブライドメントは最も重要な方法です。

本書は超音波デブライドメントに必要な内容のすべてが網羅されています。本書を活用していただいて、成人の口腔機能維持が人々のQOLの向上にこれまで以上に貢献できることを願っています。((はしがき)より)